

令和
8年度

相談支援・ 就業支援セミナー

テーマ

支援の“これから”を一緒に描く ～専門性の再整理と持続可能な相談支援・就業支援へ～

趣旨

現在、福祉の現場では、業務過多や支援の複雑化、ICT・AI活用の必要性と危険性、人材確保・育成の難しさ、のぞまないセルフプラン、自立支援協議会の形骸化、相談支援事業所の安定運営など、支援者が直面する課題が重層的に存在しています。

相談支援事業所や就業・生活支援センターが本来の専門性を発揮し、継続して役割を果たしていくために、いま何が必要なのか。

今年度のセミナーでは、これらの課題を「専門性の再確認」という視点で捉え直し、令和9年度報酬改定後の相談支援・就業支援のあり方を多角的に考えます。

1日目の全体会では、ソーシャルワークの実務に精通した学識経験者による主に就業支援とその支援者育成等も踏まえた講演、厚生労働省からの最新情報、そして鼎談を通じて、相談支援の役割、市町村との連携、協議会の役割と活用、業務過多の対応(効率化)、人材確保と育成、事業所の安定運営など、現場の課題と向き合うためのヒントを共有します。2日目は、相談支援分野と就労支援分野の2つの分科会に分かれ、私たちの業務の専門性の再整理と1日目の課題として挙げた中から、実践的なテーマを深く掘り下げ、明日からの支援に活かせる視点を参加者とともに考えます。

支援者同士がつながり、悩みを共有し、地域づくりのヒントを持ち帰る場として、本セミナーが皆さんの現場を少し軽くし、支援の質を高めるきっかけとなれば幸いです。

※対面参加が難しい方のために、1日目のプログラムのみ、後日、オンデマンドで有料配信いたします。対面参加者もセミナー後の振り返りとしてご活用いただけます。

主催	公益財団法人 日本知的障害福祉協会 相談支援部会	
会期	対面	令和8年12月 1日(火)～2日(水)
	オンデマンド	令和8年12月14日(月)～令和9年1月5日(火)<予定> ※2日目は参加型企画のため、オンデマンド配信は1日目のプログラムのみです。
会場	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル(東京都渋谷区代々木3丁目25-3)	
対象	障害児・者の相談支援・就業支援に携わる関係職員等	
定員	200名	
参加費	対面	会員：16,500円(本体15,000円+税10% 1,500円) 一般：22,000円(本体20,000円+税10% 2,000円)
	オンデマンド	会員：9,900円(本体 9,000円+税10% 900円) 一般：13,200円(本体12,000円+税10% 1,200円)
	対面 + オンデマンド 配信バック	会員：20,900円(本体19,000円+税10% 1,900円) 一般：25,300円(本体23,000円+税10% 2,300円)

I

開 会 式

12:50~13:05

II

〔基調講演〕

13:05~14:05

**「これからの相談支援・就業支援を見据えた
ソーシャルワークと人材育成」(仮題)**

朝日 雅也 氏(埼玉県立大学 名誉教授)

プロフィール

国際基督教大学卒業、日本社会事業大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了。国立職業リハビリテーションセンター、日本障害者雇用促進協会(現高齢・障害・求職者雇用支援機構)等に勤務。1999年から埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、同助(准)教授を経て、2007年から教授(社会福祉子ども学科)。併せて、副学長・高等教育開発センター長等を歴任。2023年3月末で定年退職し、現在は、埼玉県立大学名誉教授として複数の拠点で活動中。

III

〔行政説明〕

14:05~15:15

「令和9年度障害福祉報酬改定について」(仮題)

説明者：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課(予定)

IV

鼎 談

15:30~16:50

**「支援の“これから”を一緒に描く
～専門性の再整理と持続可能な相談支援・就業支援へ～」**

令和9年度障害福祉報酬改定に向けて、相談支援のこれからの多方面から考えます。相談支援の役割、市町村との連携、協議会の活用、業務量過多の対応(効率化)、人材確保と育成、事業所の安定運営など、現場の悩みに寄り添いながら課題を整理し、2日目の分科会につながるヒントを共有します。

論 者：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課(予定)

論 者：白石 孝之 氏(社会福祉法人彩明会 理事長／日本知的障害者福祉協会政策委員会 委員長)

司会・進行：一丸 善樹 氏(社会福祉法人三矢会 太田川学園障害者相談支援事業所リガーレ／相談支援部会部会長)

現場課題対応力を高めるための相談支援の再構築～専門性発揮と効率化

令和9年度報酬改定に向けて、相談支援には専門性を発揮しつつ、どのように効率化していくかが求められています。ICTやAIの活用により記録や情報の整理が行いやすくなり、事務負担が軽減しつつある一方、本人の生活を理解した寄り沿った計画の作成や倫理判断など、支援者が担うべき専門性はこれまで以上に重要となります。また、サービス等利用計画様式の標準化や事務の簡略化が進んでいるものの、地域差があり、行政とのやり取りに伴う事務負担等は依然として現場の重荷となっています。

本分科会では、ICTで効率化できる領域とできない領域を見極めつつ、行政との協働による事務負担の軽減策、地域で困難事例に向き合うための基幹相談の役割について、短い事例を交えながら整理します。自地域の状況を照らし合わせながら、明日からの支援をより持続可能にするための視点を持ち帰っていただくことを期待します。

開 会 9:00

行政説明 9:00～10:00

相談支援専門員の役割と専門性(意思決定支援・倫理・関係調整)(仮題)

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課(予定)

シンポジウム 10:10～12:00

現場課題対応力を高めるための相談支援の再構築～専門性発揮と効率化

シンポジスト：村上 眞 氏(社会福祉法人泉学園 岡山市障害者基幹相談支援センター センター長)

原田 良太 氏(社会福祉法人宮共生会 理事長)

敦賀 弘道 氏(社会福祉法人足羽福祉会 あすわ相談支援事業所リアン 主任相談支援専門員)

助言者：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課(予定)

司会・進行：戸田 健一 氏(社会福祉法人札幌報恩会 障がい者相談支援センター夢民地域づくりコーディネーター／相談支援部会委員)

就業支援の力を未来につなぐ

～就業支援に携わる人材の育成と専門性の向上のために～

障害者雇用促進法の改正により本年7月には企業における障害者の法定雇用率が2.7%に引き上げられるとともに、令和7年の民間企業の雇用障害者数、実雇用率はともに過去最高を更新しています。このような背景を踏まえ、一般就労(を希望)している障害者や、障害者を雇用する企業等からの支援ニーズは確実に増加する一方、就業支援に携わる人材の確保や育成が課題となっています。

第2分科会では、持続可能な支援体制を維持するために欠かせない支援者の人材育成と専門性の向上について、障害者就業・生活支援センターをはじめとする就業支援機関の“横のつながり”をキーワードに、実践報告及びグループディスカッションを通して考えます。

開 会 9:00

実践報告 9:00～10:20

登壇者：田中 愛 氏(社会福祉法人はーとふる 障害者就業・生活支援センターはーとふる センター長)

夏目 芳行 氏(特定非営利活動法人静岡福祉総合支援の会空と大地と 障害者就業・生活支援センター ぼらんち センター長)

助言者：朝日 雅也 氏(埼玉県立大学 名誉教授)

司会・進行：野口 純仁 氏(社会福祉法人鹿児島県社会福祉事業団 かごしま障害者就業・生活支援センター 所長／相談支援部会委員)

グループディスカッション 10:35～12:00

令和8年度 相談支援・就業支援セミナー参加 お申込のご案内

令和8年度相談支援・就業支援セミナーは、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターが運営する本セミナー専用サイトに参加申込を受け付けます。下記のURLまたは二次元バーコードより申込み専用サイトに接続し、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

なお、本年度の本セミナーは、「対面」と「オンデマンド配信（1日目のプログラムのみ）」の2つの参加方法をご用意しております。参加を希望される方は、それぞれの参加に関する内容・参加費・お申込受付期間などをご確認いただき、期間内にお申込くださいますようお願い申し上げます。

<https://www.mwt-mice.com/events/soudan2026>

*対面参加については申込み締切り日前でも、定員になり次第申込みを締切ります。ご了承ください。
受付時間外のご連絡の場合は、翌受付日時での受付・計算になります。



会期・会場	対 面	令和8年12月1日(火)～2日(水)
		会場：あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
	オンデマンド配信	令和8年12月14日(月)～令和9年1月5日(火)＜予定＞
参 加 費	対 面	会員：16,500円(本体15,000円＋税10% 1,500円) 一般：22,000円(本体20,000円＋税10% 2,000円)
	オンデマンド配信	会員：9,900円(本体9,000円＋税10% 900円) 一般：13,200円(本体12,000円＋税10% 1,200円)
	対面＋オンデマンド配信パック	会員：20,900円(本体19,000円＋税10% 1,900円) 一般：25,300円(本体23,000円＋税10% 2,300円)
受 付 期 間	対 面	令和8年10月19日～11月20日
	オンデマンド配信	令和8年10月19日～12月3日

対面での参加を ご希望の方

- ・あいおいニッセイ同和損保新宿ビル*でセミナーに参加できます。
- ・セミナー当日に会場にて資料を配布いたします。

・ **対 面** のみをお申込の方はオンデマンド配信をご視聴いただくことはできません。 **対 面**
オンデマンド 両方をご希望の場合は、 **対面＋オンデマンド配信パック** をお申込ください。

オンデマンド配信の 視聴をご希望の方

- ・インターネットに接続できれば、配信期間中は1日目のプログラムをいつでも視聴できます。
- ・資料はホームページよりダウンロードできます。(冊子の配布はいたしません)。

※会場側の利用規定に基づく、緊急時の対応について

本セミナーの会場である「あいおいニッセイ同和損保新宿ビル」は、大規模な災害等が発生した際、同社の災害対策センターとして使用される可能性がございます。そのため、以下の事態が発生した場合は、会場予約が自動的にキャンセル(消滅)となるため、本セミナーの開催を急遽中止(または延期)とさせていただきます可能性がございます。

会場予約がキャンセルとなる可能性がある場合

- ・日本国内において震度6弱以上の地震が発生した場合
- ・被害甚大な自然災害、または人為的事件が発生した場合

上記のような事態が発生し、会議の中止・延期が生じる場合には、速やかにご連絡申し上げます。

直前のご案内となる可能性もございますが、会場の性質上、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

当日ご参加までの流れについては、申込み専用サイト

[\(<https://www.mwt-mice.com/events/soudan2026>\)](https://www.mwt-mice.com/events/soudan2026)よりご確認ください。

参加に関するお問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター (担当/波多野)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階

お問い合わせフォーム <https://www.mwt-mice.com/events/soudan2026/deliver>

TEL: 03-3595-1121 受付時間 平日10:00～17:00(※土・日・祝日休業日)

開催事務局(会議内容に関するお問い合わせ)

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会事務局 (担当/古屋・三浦)

〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル6階

TEL: 03-3438-0466 FAX: 03-3431-1803